

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(9)	入居者とのコミュニケーションは取っているが、スタッフがアセスメント・モニタリングがとれておらず対応にばらつきがある。	スタッフ一人一人がアセスメント・モニタリングがとれるようになり、入居者一人一人に合わせた個別対応ができるようになる。	モニタリングがとれるようになる。 ・身体面、精神面と生活歴を振り返り、ひもときシーなどを活用し今起こっていることを理解し対応する。 ・スタッフ間で情報を共有する。	6ヶ月
2	(10)	特定の入居者しか外出や外気に触れる機会を持たない。	受診や外出レクリエーション以外で外出や外気に触れる機会を作る。	・散歩や畑作業など外気に触れる機会を作る。 ・テラスなどでの活動を設ける。 ・食材の買い出しや地域へのチラシ配りなどに協力してもらう。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。